

キャラクター名
ヤツフサ

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン エグザイル	ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	犬
オプション	キュマイラ	年齢	最近生まれた	性別	オス
覚醒	感染	衝動	闘争	初期侵食率	35%
出自	突然の覚醒	経験	組織への所属	邂逅	霧谷雄吾

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	3	0	0			3	行動値	12
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	12
精神	1	0	0			1	戦闘移動	17
社会	2	0	0			2	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
灰色の大剣	白兵	6r+6		24+1D		侵蝕:5 マイナー:12 祭典:3 死神:5
-ムラサメ-	白兵	10r+6	100%	29+1D		爪:ドッジダイス-1 死神:リア不

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ:UGN幹部					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
破壊者	P	N			
ご主人様	P 幸福感	N 不安			
ナイトメア	P 友情	N 脅威			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:	3		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	(+5)	常時					
効果:	衝動判定ダイス+1							
オリジン:アニマル	5	2	マイナー		自身			
効果:	素手攻撃力+10(12)アイテム不可/シーン中							
コンセ:エグ	2	2	メジャー	-	-	シンドロ		
効果:	C-2(3)下限7							
爪剣	4	3	メジャー	武器	単体	<白兵>		
効果:	攻撃力+8(10) ドッジダイス-1							
死神の爪	1	5	メジャー	-	-	<白兵>	リミット	
効果:	《爪剣》リアクション不可 シナリオ1回							
異形の祭典	2	3	メジャー	-	LV+1体	シンドロ		
効果:	3(4)体化 シーン1回							
完全獣化	1	6	マイナー		自身			
効果:	【肉体】ダイス+3(4)アイテム不可/シーン中							
一角鬼	1	3	マイナー		自身			
効果:	素手変換 攻6(7)/G2/命0/5m							
ハンティングスタイル	1	1	マイナー		自身			
効果:	戦闘移動 離脱・再突入可 シーン1(2)回							
破壊者★Dロイス	★							
効果:	ダメージ+1D 行動値+5 ドッジダイス-3 ガード値-5							
眠れる遺伝子	★					(知覚)		
効果:	犬の姿をとる							
軽功	★							
効果:	壁面や水面を走れる							
効果:								

「ワンワン! ねえそのニンゲン、噛み付いていい?」
「何年だって、待ってみせる。守ってみせるよ」

イヌのレネゲイドビーイング。
とあるUGNエージェントが飼っていた犬が、何かの拍子にレネゲイドビーイング化してしまった。
突然の覚醒に戸惑い、一悶着ありつつもUGN職員によって回収され、何だかんだでUGNに所属することとなる。

一応人型は取れるが、基本的には元々の犬の姿に似た状態を好む。
オリジン時は全体的に巨大化する。
戦闘時は自身の身体から作り出した剣を、がっしり銜えて振り回す。
中々の職滅力を誇るが、とあるアールラボ職員に言わせれば「普通に爪と牙で戦った方が強い」とのこと。

飼い主である"ご主人様"は数年前から帰ってきておらず、最後に言われた「お留守番」を律儀に続けている状態。
レネゲイドの力は、ご主人様の帰ってくる"場所"を守るために得たと解釈している。
—ご主人様は既に任務で亡くなっているのだが、まだ誰もそれを伝えてはいない。
今日も愛犬はご主人様の帰りを夢に見る。

……レネゲイドビーイングはあくまでレネゲイド。
《オリジン:ヒューマン》が人間ではないのなら、《オリジン:アニマル》が動物であるはずはない。
いかに同一の姿をしていようが、記憶を受け継いでいようが、RBとして覚醒した以上、
ご主人様の帰りを待つ『ヤツフサ』そのものではない。
仮にご主人様が生きていようが、彼とその愛犬が"真に"再会することは、決してないのだ。